TOSHIBA 東芝電話用配線器具 **施工説明書**

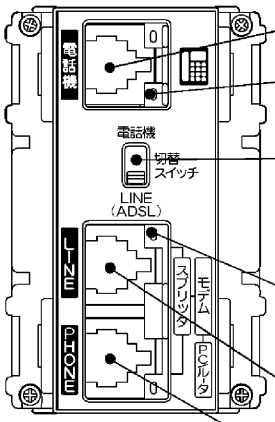
Leading Innovation >>> インターネット対応モジュラーコンセント：NDG8022

工事店様へ　施工前に必ずこの施工説明書と裏面の取扱説明書をお読みください。
施工終了後は、この取扱説明書/取扱説明書を施主様にお渡しください。

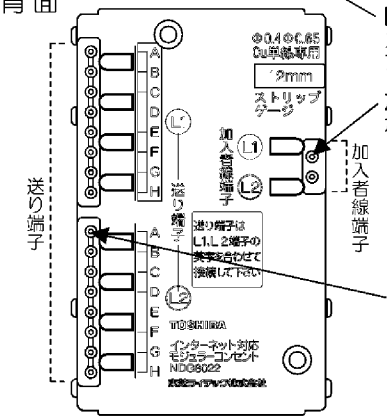
このたびは東芝電話用配線器具「インターネット対応モジュラーコンセント」をご採用いただきまことにありがとうございます。
インターネット対応モジュラーコンセントを正しく施工いただくために、本施工説明書をお読みください。
スイッチボックスは、JISC8340(電線管用金属製ボックスおよびボックスカバー)適合品をご使用ください。
電気通信事業法によりインターネット対応モジュラーコンセントの施工は、認定を受けた工事担任者でなければなりません。

＜各部のなまえと働き＞ ※接触ピンおよび端子配列はNTT仕様に準拠しています。

(正面)



(背面



電話機用端子
電話機を接続するモジュラージャックです。

電話機用シャッター
電話機を使用しないとき(電話未加入時など)に閉めるシャッターです。電話機用端子を保護するために使用します。

切替スイッチ
加入者線端子からの信号の出力先を「電話機用端子」または「LINE用端子」に切替えるスイッチです。
※切替スイッチは、爪または先のとがったボールペンなどを用いて「カチッ」という音がするまで動かしてください。

LINE用シャッター
LINE用端子・PHONE端子を使用しないときに閉めるシャッターです。LINE用端子・PHONE端子を保護するために使用します。

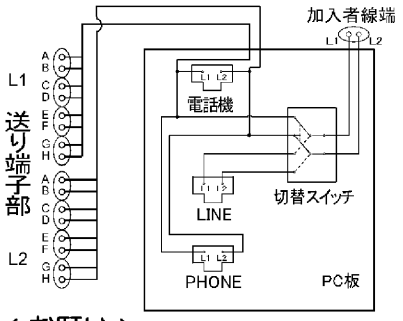
LINE用端子
スプリッタやADSLモデムのLINE端子へ接続するモジュラージャックです。

PHONE用端子
スプリッタやADSLのPHONE端子やIP電話回線(VoIPアダプタ)へ接続するモジュラージャックです。

加入者線端子
加入者線(主に保安器から配線される電線)を接続します。

送り端子
各部屋に設置する電話機用モジュラーコンセントへ配線するための電線を接続します。
※送り端子はL1,L2ともAから順番に接続してください。
最大8箇所まで接続可能です。

＜内部結線図＞

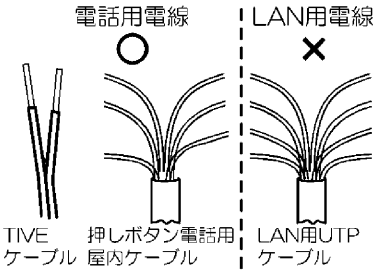


＜お願い＞

施主様へお引き渡しの際には、切替スイッチを「電話機」側にしてください。送り端子に加入者線端子が接続され、通話確認が容易になります。

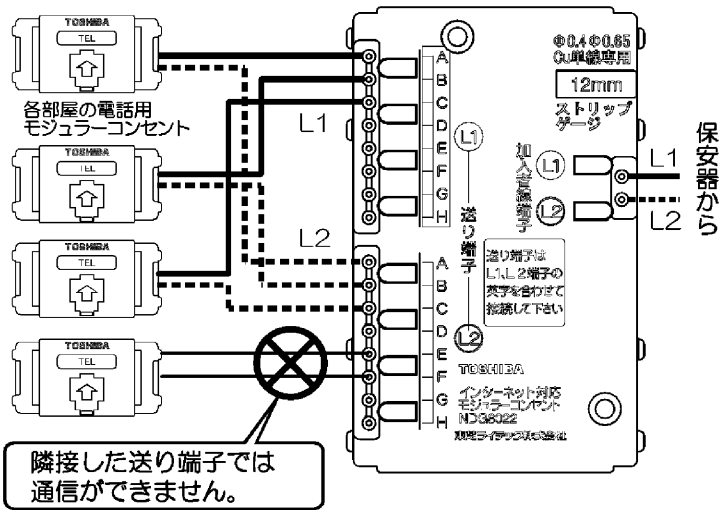
＜電話線接続時のご注意＞

電話用電線とLAN用電線は形状が似ています。接続にはご注意ください。



＜インターネット対応モジュラーコンセントの施工方法＞

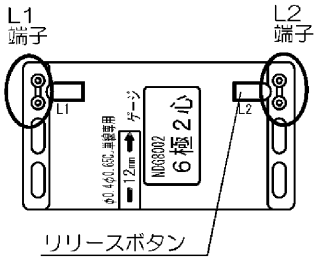
適合電線: φ0.4mm-φ0.65mmの銅単線



【結線方法】
①接続する電線を器具背面のストリップゲージ(12mm)に合わせて電線被ふくをむいてください。
②接続する電線を1本ずつ確実に奥まで差し込んでください。
加入者線端子: 保安器からの電線を接続します。
送り端子: 各部屋に設置する電話用モジュラーコンセントへの電線を接続します。
※送り端子は、L1,L2端子の英字をあわせ接続し、Aから順番にご使用ください。
※曲がった芯線はまっすぐに伸ばしてから差し込んでください。
※φ0.4mmの電線をご使用の場合、電線が曲がりやすいため芯線の近くをもってまっすぐ差し込んでください。

【電線のはずし方】
・器具底面にあるリリースボタンをまっすぐ上から底面まで押したまま電線を引き抜いてください。

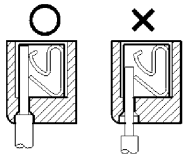
＜電話用モジュラーコンセント(NDG8002)の施工方法＞



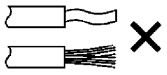
【結線方法】
①電線を器具底面のストリップゲージ(12mm)に合わせて被服をむいてください。
②電線を1本ずつ確実に奥まで差し込んでください。
※曲がった芯線はまっすぐに伸ばしてから差し込んでください。
※φ0.4mmの電線をご使用の場合、電線が曲がりやすいため芯線の近くをもってまっすぐ差し込んでください。
【電線のはずし方】
・器具底面にあるリリースボタンを上から底面まで押したまま引き抜いてください。

＜速結端子施工上の注意＞

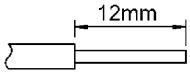
電線を確実に奥まで差し込んでください。



曲がった電線およびより線は使用しないでください。

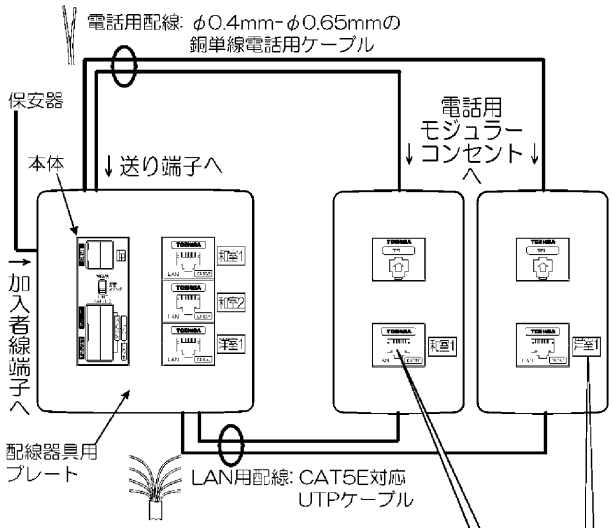


被覆はストリップゲージに合わせ正確にむいてください。



＜LAN用モジュラーコンセントとの組合せ施工例＞

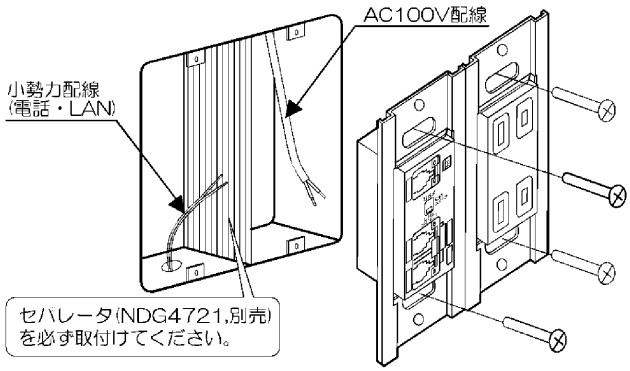
下図は、インターネット対応モジュラーコンセントセット組(NDG0801)とLAN用セット組(NDG0802)を使用した施工例です。
※LAN用配線と電話用配線は同一配管での配線ができます。施工の省力化や施工後の管理が容易になります。



施主様のご要望にあわせて、LAN用モジュラーコンセント(別売)と電話用モジュラーコンセント(別売)の施工個数をお決めください。

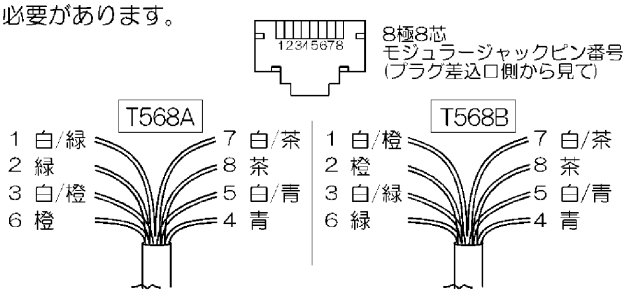
＜100V配線と併用施工する場合のご注意＞

AC100V配線工事は、**電気工事士の資格が必要**です。
資格を持たない人が工事をすることは、法律で禁止されています。
AC100V配線と電話やLANなどの**小勢力配線の間には、セパレータなどの**隔壁を取付けて**絶縁をしてください。**
[内線規定3102-7]



＜LAN配線上のご注意＞

LAN配線の規格により、T568AとT568Bの2通りの結線方法が定められています。
施工時には、ケーブルの両端で統一(標準: T568A)する必要があります。



＜施工後の確認＞

①電話用配線 :インターネット対応モジュラーコンセントと各部屋の電話用モジュラーコンセント間の接続状態の確認を行ってください。
②LAN用配線 :インターネット対応モジュラーコンセントと併設したLAN用モジュラーコンセントと各部屋のLAN用モジュラーコンセント間の接続状態の確認を市販の接続チェッカーなどを用いて行ってください。
③シャッター :使用していない電話機用またはLINE用シャッターが閉じられていることを確認してください。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は　お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター
0120-66-1048　(通話料:無料)
受付時間：365日　9:00~20:00
携帯電話・PHSなど　046-862-2772(通話料：有料)
FAX　0570-000-661(通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社 住宅照明部　〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13　TEL (03)5479-1059　FAX (03)5479-3393

この施工説明書/取扱説明書は お読みになったあとも必ず保管してください。　(059NDG8022) B